

タイムテーブル

第1日 2026年5月23日(土)				
時 間	オンデマンドあり		ラーニングスペース (3F)	オープンスペース (3F)
	第一会場 (3F)	第二会場 (4F)		
10:00				企業展示 (15社)
10:15				
10:30				
10:45	10:40～11:10 プレナリーセッション(ビデオレター)(30分) 座 長(山田俊幸)・演 者(自見はなこ)			
11:00	11:10～11:20 開会式			
11:15				
11:30	11:30～12:30 ランチョンセミナー1(60分) シスメックス株式会社			
12:00				
12:15				
12:30				
12:45	12:40～14:40 <small>領域講習2単位</small> 日本臨床検査振興協議会共催セミナー(120分) 「LDTのPT/EQAと臨床検査医・検査室の将来展望」 —(精度管理・ゲノム対応)実現可能な精度管理、医療実装を目指して— 座 長(村上正巳、佐々木毅) 演 者(村上正巳、前川真人、糸賀栄、西田美和、桑田健)	12:40～14:40 <small>領域講習2単位*指導医講習</small> シンポジウム1(120分) 検査専門医のリクルートと教育・現代医療における臨床検査医の役割 「ISO 15189:2022の検査部長(検査専門医)に求められること(仮題)」 座 長(下澤達雄、千葉泰彦) 演 者(下澤達雄、鯉淵晴美、浅井さとみ、増田亜希子、山本英喜)		
13:00				
13:15				
13:30				
13:45				
14:00				
14:15				
14:30	14:45～15:45 <small>共通講習B:医療制度と法律1単位</small> 大会企画講演(60分) 「医療現場と法律」 座 長(鯉淵晴美)・演 者(河内智子)	14:45～15:35 スイーツセミナー(50分) 株式会社 GenMine Labs		
15:00				
15:15				
15:30				
15:45	15:50～16:50 <small>領域講習1単位</small> 教育講演1(60分) 高齢者介護施設利用者からの咳音データを用いた呼吸器疾患のAI探知技術 座 長(田部陽子)・演 者(横田文彦)	15:50～17:50 <small>領域講習2単位</small> シンポジウム2(120分) 質量分析の臨床実装/精度確認 座 長(野村文夫、橋口照人) 演 者(西村基、梅村啓史、越智小枝、涌井昌俊)	15:50～18:00 専攻医支援企画(130分) 専門医受験に向けて (教育研修委員会) 鯉淵晴美、曾根原弘樹 下澤達雄、堀内裕紀 増田亜希子、朝比奈彩 江原佳史、皆川智子 田部陽子、伊藤裕佳 松下弘道、金子誠	
16:00				
16:15				
16:30				
16:45				
17:00	16:55～17:55 <small>共通講習A:感染対策1単位</small> 教育講演2(60分) ワンヘルスとLDT検査の医療実装・ネクスト・パンデミックへの準備 座 長(松下一之)・演 者(直亨則)			
17:15				
17:30				
17:45				
18:00		18:00～19:30 情報交換会 (会場内ピロティ)		
18:15				
18:30				
18:45				
19:00				
19:15				
19:30				

第2日 2026年5月24日(日)				
時間	オンデマンドあり		開放スペース (1F)	オープンスペース (3F)
	第一会場 (3F)	第二会場 (4F)		
8:30	8:30 ~ 9:20 モーニングセミナー (50分) Compass			8:30 ~ 9:20
8:45				理事会
9:00				現地+zoom
9:15	9:25 ~ 11:25 共通講習 A: 医療倫理 2 単位 シンポジウム 3 (120分) 残余検体の資源としての可能性 座長(大西 宏明、松下一之) 演者(近藤 昌夫、古田 耕、繁田 勝美、服部 功太郎)	9:25 ~ 11:25 共通講習 B: 両立支援 2 単位 旧医認定産業医制度生涯研修 専門 2 単位 シンポジウム 5 (120分) 希少疾患・難病・がん —治療と生活・仕事の両立支援のための情報発信— 座長(中山 智祥、松井 啓隆) 演者(鈴木 歌織、桜井 なおみ、飯塚 理恵、荻島 創一)		企業展示 (15社)
9:30				
9:45				
10:00				
10:15				
10:30				
10:45	11:30 ~ 12:00 社員総会			
11:00				
11:15				
11:30	12:00 ~ 13:00 ランチョンセミナー 3 (60分) ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	12:00 ~ 13:00 ランチョンセミナー 4 (60分) サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社		
12:00				
12:15				
12:30	13:15 ~ 15:15 領域講習 2 単位 シンポジウム 4 (120分) 日本臨床検査医学会共催 令和 8 年度診療報酬改定と医療 DX/ 国内データベース構築 座長(東條 尚子、松下一之) 演者(古川 泰司、湯地晃一郎、荻島 創一、堀田多恵子)	13:15 ~ 15:15 領域講習 2 単位 シンポジウム 6 (120分) ISO 15189:2022 からみた衛生検査所等の適切な登録基準の確立 座長(ヱ谷 直人、下田 勝二) 演者(五十嵐清子、宮地 勇人、菊池 春人、ヱ谷 直人)	13:00 ~ 15:30 地域医療 専攻医支援企画 墨田区民健康相談 (無料) 田部 陽子 (順天堂大学) 専門医(山口 宏茂、皆川 智子、川崎 理加) 専攻医(志谷 瑛璃、上村 大輔、曾根原 弘樹)	
13:00				
13:15				
13:30				
13:45				
14:00				
14:15	15:30 ~ クロージングリマークス			
14:30				
14:45				
15:00	16:15 ~ 18:45 情報交換会関連行事: 隅田川 屋形船周遊ツアー (150分) 会場(墨田キャンパス) → 送迎バス(約 10 分) → 乗船: 隅田川周遊 → 下船: 隅田公園棧橋(現地解散) ※希望者のみ(最少催行人数 20 名、先着 40 名様まで)			
15:15				
15:30				
15:45				
16:00				
16:15				
16:30				
16:45				
17:00				
17:15				
17:30				
17:45				
18:00				

プログラム

大会長・松下一之 千葉大学医学部附属病院 検査部・臨床検査科

テーマ「次世代医療を切り開く臨床検査専門医ネットワーク」

日時 2026年(令和8年)5月23日(土)・24日(日)

場所 千葉大学墨田サテライトキャンパス(東京都墨田区文花1-19-1)

(敬称略)

第1日

2026年5月23日(土)

10:40～11:10	プレナリーセッション(ビデオレター)(30分)	日本臨床検査専門医会 理事長 山田 俊幸 参議院議員 自見はなこ
11:10～11:20	開会式	日本臨床検査専門医会 理事長 山田 俊幸 日本臨床検査専門医会第5回年次大会 大会長(千葉大学) 松下一之
11:30～12:30	ランチョンセミナー1(60分)	シスメックス株式会社
	日本臨床検査振興協議会共催セミナー(120分)	
	「LDTのPT/EQAと臨床検査医・検査室の将来展望」 —(精度管理・ゲノム対応)実現可能な精度管理、医療実装を目指して—	
		座長 日本臨床検査振興協議会 理事長 村上 正巳 慶應義塾大学 佐々木 毅
	1. 我が国におけるLDTの課題と展望—日本臨床検査振興協議会の取り組み—	日本臨床検査振興協議会理事長、国際医療福祉大学 村上 正巳
12:40～14:40	2. LDTの有用性について考えてみよう	浜松医科大学 前川 真人
	3. 難病の遺伝学的検査におけるショートリード型NGS検査の妥当性確認	かずさDNA研究所 糸賀 栄
	4. 体外診断薬企業から見たLDTの課題と展望	日本臨床検査振興協議会事務局、ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 西田 美和
	5. 病理診断におけるLDT精度管理の現状と展望	国立がん研究センター東病院 桑田 健 (領域講習 2単位)
14:45～15:45	大会企画講演(日本臨床検査医学会共催)(60分) 「医療現場と法律」	座長 自治医科大学 鯉淵 晴美 かわち法律事務所 弁護士 河内 智子 (共通講習B:医療制度と法律 1単位)
15:50～16:50	教育講演1(日本臨床検査医学会共催)(60分) 「高齢者介護施設利用者からの咳音データを用いた呼吸器疾患のAI探知技術」	座長 順天堂大学 田部 陽子 九州大学 横田 文彦 (領域講習 1単位)
16:55～17:55	教育講演2(日本臨床検査医学会共催)(60分) 「ワンヘルスとLDT検査の医療実装・ネクスト・パンデミックへの準備」	座長 千葉大学 松下一之 北海道大学 直 亨則 (共通講習A:感染対策 1単位)

第一会場(3階)
※オンデマンドあり

第1日

2026年5月23日(土)

シンポジウム1 (120分)

検査専門医のリクルートと教育・現代医療における臨床検査医の役割

「ISO 15189:2022の検査部長(検査専門医)に求められること」

座長 国際医療福祉大学 下澤 達雄
横浜市立市民病院 千葉 泰彦

1. 専門医は何を管理するのか？

国際医療福祉大学 下澤 達雄

2. 教育の質保証から検査の質保証へ

— ISO 15189:2022が示す臨床検査専門医の新たな使命— 教育研修委員長の立場から

自治医科大学 鯉淵 晴美

3. 検査専門医のリクルートと教育

— 大学病院の役割と東海大学医学部附属病院での取り組み—

東海大学 浅井さとみ

4. 市中病院における臨床検査専門医の役割

虎の門病院分院 増田亜希子

5. ゲノム医療時代における臨床検査医の役割と人材育成のあり方

岡山大学 山本 英喜
(領域講習 2単位*指導医講習)

12:40 ~ 14:40

14:45 ~ 15:35 スイーツセミナー (50分)

株式会社 GenMine Labs

シンポジウム2 (120分)

質量分析の臨床実装/精度確認

座長 ちば県民健康予防財団 野村 文夫
鹿児島大学病院 橋口 照人

1. 保険診療における質量分析計を用いた臨床検査の実際と展望～
嚆矢となった細菌検査への導入から約10年を経て

千葉大学病院 西村 基

2. 質量分析による微生物同定のTipsと精度管理

日本大学 梅村 啓史

3. 質量分析によるビタミンD代謝物測定と精度管理の課題

慈恵会医科大学 越智 小枝

4. 質量分析の保険収載への課題

慶應義塾大学 涌井 昌俊
(領域講習 2単位)

15:50 ~ 17:50

18:00 ~ 19:30 情報交換会(会場内ピロティ) 参加費 3,000円(事前申込をお願いします)

第二会場(4階)
※オンデマンドあり

4階

第2日

2026年5月24日(日)

8:30 ~ 9:20 モーニングセミナー (50分)

Compass

シンポジウム3(日本臨床検査医学会共催)(120分)

残余検体の資源としての可能性

座長 杏林大学 大西 宏明
千葉大学 松下一之

1. 体外診断用医薬品の特性を踏まえた臨床試験の実施基準策定に向けた取り組み

大阪大学、同附属実践薬学教育研究センター、同附属創薬センター 近藤 昌夫

9:25 ~ 11:25 2. Biobank(Biorepository)の基本と今後

千葉メディカルセンター 古田 耕

3. LDTの開発における残余検体の活用

(一社)日本臨床検査薬協会 繁田 勝美

4. バイオバンクと臨床検査: ISO 20387と遺伝子検査への展開

(国研)国立精神・神経医療研究センター 服部功太郎

(共通講習A:医療倫理 2単位)

11:30 ~ 12:00 社員総会

ランチョンセミナー3(60分)

(ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社)

dPCR技術が拓くグリオーマ診療の未来: ctDNA解析に基づく診断及び治療モニタリング

12:00 ~ 13:00

新潟大学脳研究所 脳神経外科学分野 腫瘍病態学部門 准教授

新潟大学医歯学総合病院ゲノム医療部 がんゲノム医療センター長 棗田 学

シンポジウム4(日本臨床検査医学会共催)(120分)

令和8年度診療報酬改定と医療DX/国内データベース構築

座長 三楽病院 東條 尚子
千葉大学 松下一之

1. 臨床検査標準コードと医療保険

帝京大学病院 古川 泰司

13:15 ~ 15:15 2. 医療DXと臨床検査

東京大学医科学研究所 湯地晃一郎

3. 医療DXとラーニングヘルスシステムの構築

東北大学・東北大学メガバンク機構 荻島 創一

4. 臨床検査標準コード JLAC11の現況

国際医療福祉大学成田病院 堀田多恵子

(領域講習 2単位)

次期大会長(第6回年次大会)ご挨拶

藤田医科大学 伊藤 弘康

15:30 ~

閉会の辞

第5回年次大会長 松下一之

第一会場(3階)
※オンデマンドあり

第2日

2026年5月24日(日)

シンポジウム5(日本臨床検査医学会共催)(120分)

希少疾患・難病・がん ―治療と生活・仕事の両立支援のための情報発信―

座長 日本大学 中山 智祥

国立がん研究センター中央病院 松井 啓隆

1. 超希少疾患の家族の歩み―診断・つながり・未来へ

HNRNP 疾患患者家族会 代表 鈴木 歌織

2. 検査ラグ・ロスから始まるドラッグラグ・ロス

～患者・家族のウェルビーイングとは?～

(一社)CSR プロジェクト 桜井なおみ(患者会)

3. 遺伝性腫瘍と着床前診断―HBOC 当事者が語る現状と課題―

大阪大学人間科学研究科 飯塚 理恵

4. 患者・市民が参画する未来の医療

―治療・就労・生活を支えるための情報共有の新しい取り組み

東北大学・東北大学メガバンク機構 荻島 創一

(本企画は、共通講習 B: 両立支援 2 単位、

日本医師会認定産業医生涯研修 専門 2 単位 < 現地でのみ取得可能 >)

9:25～11:25

ランチョンセミナー4(60分)

(サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社)

12:00～13:00

水の分子運動と生体試料の劣化・凍結

東京大学生産技術研究所 機械・生体部門 白樫了

シンポジウム6(日本臨床検査医学会共催)(120分)

ISO 15189:2022 からみた衛生検査所等の適切な登録基準の確立

座長 国際医療福祉大学 谷 直人

(公財)日本適合性認定協会 下田 勝二

1. 衛生検査所における登録基準についての検証

～検査区分・管理体制・構造設備、等の基準を中心に～

(一財)病体生理研究所 五十嵐清子

2. 衛生検査所の品質と能力に関する現状と課題対応: 国際規格の視点から

新渡戸文化短期大学 宮地 勇人

3. 書類(各種標準作業書、作業日誌、台帳等)の効果の検証と精度の確保に関する提言

済生会横浜市東部病院 菊池 春人

4. 衛生検査所に検査を依頼する医療施設を対象にしたアンケート調査の結果と分析

国際医療福祉大学 谷 直人

(本企画は、領域講習 2 単位)

13:15～15:15

3
階

8:30～9:20 事務局: 理事会

9:25～15:15 オープンスペース: 企業展示

関連行事: 隅田川 屋形船周遊ツアー (150分)

16:15～18:45

会場(墨田キャンパス)→送迎バス(約10分)→乗船: 隅田川周遊→下船: 隅田公園棧橋(現地解散)
※最少催行人数 20 名、先着 40 名様まで(同伴の方も参加可です)

第二会場(4階)
※オンデマンドあり

❖ 専攻医支援企画(教育研修委員会)

第 1 日

2026 年 5 月 23 日(土)

専攻医支援企画

専門医受験に向けて(教育研修委員会)

1. RCPC 30 分(曾根原弘樹、下澤達雄)
2. 専門医試験にも役立つ(かもしれない) !
臨床検査専攻医が知っておくべき検査
 - a. 臨床検査領域専門研修プログラムに関する質問にお答えします!
(松下弘道、金子誠)
 - b. 専攻医レポートなんでも相談室(堀内裕紀、浅井さとみ)
 - c. バーチャルスライドを体験してみよう! -骨髄所見の取り方について学ぼう-
(増田亜希子)
 - d. 専門医が知っておくべき輸血検査(朝比奈彩、江原佳史)
 - e. 専門医試験に合格しよう! -やさしい遺伝子検査-
(皆川智子、田部陽子、伊藤裕佳)
 - f. 合格者に専門医試験合格の秘訣を聞いてみよう!

※ RCPC 終了後、a~f のブースに自由に参加

ラーニングスペース(3階)

15:50 ~ 18:00

第 2 日

2026 年 5 月 24 日(日)

墨田区民健康相談(無料): 地域医療貢献・地域

専門医・専攻医が 2 人 1 組となり、墨田区民の方の健康相談(健診結果の見方や検査値が気になるといった疑問)に応じる。

順天堂大学 田部 陽子

【専門医】

(株)兵庫県登録衛生検査センター 山口 宏茂

弘前大学医学部附属病院 皆川 智子

横浜市立大学附属病院 川崎 理加

【専攻医】

兵庫医科大学病態解析学講座 志谷 映璃

横浜市立大学附属市民総合医療センター臨床検査科 上村 大輔

千葉大学医学部附属病院検査部 曾根原弘樹

(地域医療の経験 1 回に該当)

開放スペース(1階)

13:00 ~ 15:30